

# 高等学校 令和5年度 教科

# 芸術

# 科目 美術 I

教科：芸術

科目：美術 I

単位数：2 単位

対象年次：1, 2, 3, 4, 年次 (再履修除く)

教科担当者：① 川口 ② 豊浦 ③ 川口 ④ 川口 ⑤ 豊浦 ⑥ 鍋島  
 ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫  
 ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱

使用教科書：( 高校生の美術 1 日本文教出版 )

教科 芸術 の目標：芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、芸術の諸能力を伸ばし、芸術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

【知識及び技能】形や色彩、明暗、質感などの効果、全体のイメージなどを捉え、線の強弱や絵の具などの特性を生かして表す。

【思考力、判断力、表現力等】身近なものの特徴や美しさなどを基に、形や質感などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。

【学びに向かう力、人間性等】主体的・協同的に学習活動に取り組む。

科目 美術 I の目標：芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、芸術の諸能力を伸ばし、芸術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】				
形や色彩、明暗、質感などの効果、全体のイメージなどを捉え、線の強弱や絵の具などの特性を生かして表す。		身近なものの特徴や美しさなどを基に、形や質感などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。	主体的・協同的に学習活動に取り組む。				
単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	A 単元 【知識及び技能】 鉛筆デッサンの特性、技法を理解し、モチーフの質感を描写する。 【思考力、判断力、表現力等】 モチーフの質感や形を理解し、構想を練って表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 描きたいイメージを、デッサンで追求する姿勢。	・指導事項 生物デッサン(鉛筆画) ・教材 等 画用紙・テキスト・筆記用具・モチーフなど	【知識・技能】 鉛筆デッサンの技法を理解し、モチーフの質感を描写できたか。 【思考・判断・表現】 モチーフの質感や形を理解し、構想を練って表現できたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 描きたいイメージを、デッサンで追求できたか。	○	○	○	4
	B 単元 【知識及び技能】 興味のある作品を選択する。 【思考力、判断力、表現力等】 色使いや構図などを捉え、再現する。 【学びに向かう力、人間性等】 参考作品の魅力を、自分なりの表現力で追求する。	・指導事項 模写 ・教材 等 教科書・テキスト・色鉛筆など	【知識・技能】 興味のある作品を選択できたか。 【思考・判断・表現】 色使いや構図などを捉え、再現できたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 参考作品の魅力を、自分なりの表現力で追求できるか。	○	○	○	6
	C 単元 【知識及び技能】 ボールペンの特性、技法を理解し、モチーフの質感を描写する。 【思考力、判断力、表現力等】 モチーフの質感や形を理解し、構想を練って表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 描きたいイメージを、デッサンで追求する姿勢。	・指導事項 生物デッサン(ボールペン画) ・教材 等 画用紙・テキスト・筆記用具・モチーフなど	【知識・技能】 鉛筆デッサンの技法を理解し、モチーフの質感を描写できたか。 【思考・判断・表現】 モチーフの質感や形を理解し、構想を練って表現できたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 描きたいイメージを、デッサンで追求できたか。	○	○	○	12
	D 単元 【知識及び技能】 教科書や参考書籍、映像などを通し、美術の多様性を知る。 【思考力、判断力、表現力等】 作者の意図や、作品がもつ魅力を自分なりに解釈し感想を述べる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の表現を理解しようとする力。	・指導事項 鑑賞 ・教材 等 完成作品・教科書・画集・映像など	【知識・技能】 教科書や参考書籍、映像などを通し、美術の多様性を学べたか。 【思考・判断・表現】 作者の意図や、作品がもつ魅力を自分なりに解釈し感想を述べることができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 他者の表現を理解しようとしたか。	○	○	○	2
2 学期	興味のある人物と、その人物にちなんだキャッチフレーズを考え、構成を考えながら、転写の技法をもちいて表現する。	・指導事項 色彩構成・フォント・転写 ・教材 等 パネル・アクリル絵の具・カーボン紙など	【知識・技能】 転写・色彩構成の技法を学べたか。 【思考・判断・表現】 興味のある人物、キャッチフレーズを考え、イメージ通りに表現できたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に人物やキャッチフレーズを選び、様々な技法をもちいて作品に仕上げることができるか。	○	○	○	22
	鑑賞を通して、様々な作品に触れたり、表現方法の参考にする。	・指導事項 鑑賞 ・教材 等 完成作品・教科書・画集・映像など	【知識・技能】 教科書や参考書籍、映像などを通し、美術の多様性を学べたか。 【思考・判断・表現】 作者の意図や、作品がもつ魅力を自分なりに解釈し感想を述べることができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 他者の表現を理解しようとしたか。	○	○	○	4
3 学期	立体カード制作を通して、どのような立体に仕上げるか、誰にあてたメッセージを送るかを明確にしながら取り組む。	・指導事項 立体カード制作 ・教材 等 色画用紙、筆記具など	【知識・技能】 立体カード制作の方法を学べたか。 【思考・判断・表現】 誰にあてたメッセージなのか、それにちなんだ作品なのかを考えながら制作できたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 計画的に創作することができたか。	○	○	○	16
	鑑賞を通して、様々な作品に触れたり、表現方法の参考にする。	・指導事項 鑑賞 ・教材 等 教科書・画集・映像など	【知識・技能】 教科書や参考書籍、映像などを通し、美術の多様性を学べたか。 【思考・判断・表現】 作者の意図や、作品がもつ魅力を自分なりに解釈し感想を述べることができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 他者の表現を理解しようとしたか。	○	○	○	4
						合計	70